

ABSACKER



amigo-spiele.de/04913

勝っても負けても、ふくれっ面なし！ **アブザック**

von Leo Colovini & Dario di Toffoli

人数：2～5人 年齢：7才から 時間：約15分

セット内容

カード106枚



[3] x 21枚 [4] x 20枚 [5] x 20枚 [6] x 24枚 [7] x 21枚

ゲームのアイデア

ルールはとても簡単！

プレイヤーは順番に手持ちカードを出し、同じ数の袋が描かれたカードの列を作っていきます。

[3]のカードなら3枚、[4]なら4枚、[5]なら5枚…で列はできあがり。列をたくさん完成させ、最後に一番多くのカードを集めたプレイヤーがゲームの勝者です。

ゲームの準備

人数分カードを配り切ります。

参加人数によって、それぞれ1枚の差がでておかまいません。配られたカードはよく混ぜ、裏向きに重ねて自分の手元に置きます。ここからまず**3枚だけ**を手持ちカードとし、**残りはスペアカード**とします。最年少のプレイヤーから始め、時計回りに順番を交代していきましょう。



4人で遊ぶ場合の例：



遊び方



手持ちカードは3枚。自分の順番がきたら、ここから**少なくとも1枚**、表の面を上にして机に出さなくてはなりません。一度に2枚出しても、3枚出してもかまいません。その後、出したカードと同じ枚数を自分のスペアカードから取り、**手持ちカードがいつも3枚**になるようにします。そして左隣のプレイヤーに交代します。



カードの出し方

横の列：5種類のカードを数の順に左から並べていきます。
縦の列：数が同じカード同士を少しずらして重ねながら縦長の列にしていきます。

つまり、下のイラストのように、[4]のカードは左から2番目の列、[7]のカードは一番右端の列に加えます。



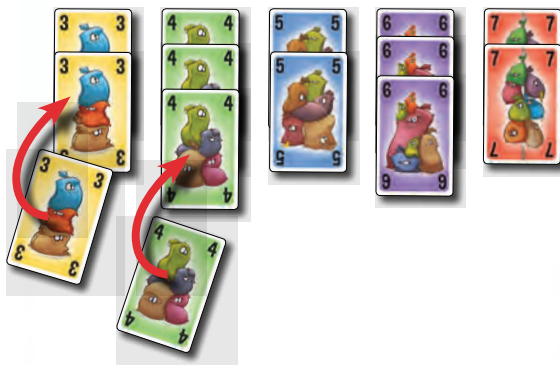
それぞれのカードの数字ごとに、列を完成させましょう。

カードに描かれた数字と同数のカードが重なるとその列はできあがり。たとえば[3]のカードなら3枚で完成ですが、[7]の列には7枚のカードが必要です。自分の順番で列を完成させることができたプレイヤーは、その列のカードを全て取ることが出来ます。手に入れたカードは、自分のスペアカードの横に表の面を上にして重ねて置きます。



こうしてカードを集めていきます。カードの列が完成して空いた場所には前と同じカードの列を新しく作っていきます。列を完成させてカードを取ったプレイヤーが、その番で空いた場所に再度同じ数字のカードを置いてかまいません。

※ 一回の順番で3枚までカードを出すことができるので、いくつもの列を完成させることもできます。



例：あるプレイヤーが、[3]と[4]のカードを出しました。[3]はその列の3枚目、[4]は4枚目だったので、2つの列が完成しました。なのでそのプレイヤーは、合計7枚のカードを手に入れることができました。

ゲームの終了



あるプレイヤーが手持ちカードとスペアカードを含む最後のカードを出し、その順番のプレーを終えた時点でゲーム終了です。

集めたカードの枚数を競います。カードの数字は得点に関係しません。一番多くのカードを集めたプレイヤーがゲームの勝者です。

輸入販売元：株式会社ブラザー・ジョルダン社
〒544-0032 大阪市生野区中川西 2-24-36
TEL：06-6731-4048 www.brjordan.com

© AMIGO Spiel + Freizeit GmbH, D-63128 Dietzenbach, MCMXCIII, MMXI

